

情報科学研究科修了要件

博士前期課程

修了要件一覧 [平成23年度入学者用]

授業科目の区分	設置 単位数	必要修得単位数	
		研究論文の場合	課題研究の場合
基礎科目	7	6	6
一般科目	31		
専門科目	136	16	20
ゼミナールⅠ	1	1	1
ゼミナールⅡ	1	1	1
研究論文	6	6	0
課題研究	2	0	2
合計		30	

博士後期課程

学則第42条及び学位規程に関連

1. 博士後期課程の修了要件

博士後期課程を修了して、博士の学位を取得しようとする者は、定められた授業科目の必要な単位を修得し、必要な研究指導を受けた上、博士論文を提出して、その内容を公聴会で発表し、論文審査及び最終試験に合格しなければならない。なお、必要と認めるときは、上記授業科目に加えて、所要の授業科目の単位の修得を課すことがある。なお、博士後期課程に入学してから一年6か月後に、副指導教員の出席のもとで、研究の中間報告をする。

2. 博士論文を提出するときの目安は概ね次のとおりである。

- (a) 博士論文の研究内容に、独創性、新規性あるいは有効性があること。
- (b) 博士論文の主題に相当する内容が、査読付きの論文 (full paper) あるいは査読付きの国際会議での発表論文 (full paperに準ずるもの) として、発表されているか又は近々発表予定であること。

3. 博士の学位を授与する条件

論文審査により、博士論文を提出した者が、独立した研究者又は技術者として、研究・開発活動を続けていく十分な素養を備えていると判断できること。

修了要件一覧 [平成23年度入学者用]

授業科目の種類	設置単位数	必要修得単位数
国際化科目Ⅰ(A、B)	2	2
国際化科目Ⅱ(A、B、C)	6	
先進学際領域特論Ⅰ、Ⅱ	2	
先進情報科学特別講義(Ⅰ～Ⅳ)	4	
先進情報科学考究	2	
先進ゼミナール	2	2
博士学位論文研究(Ⅰ～Ⅵ)	18	6
合計		10

(注) 出願資格審査により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められ、情報科学研究科博士後期課程に入学した者については、別に修了要件を課す場合がある(次頁を参照すること)。

修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者が
情報科学研究科の博士後期課程に入学した場合の修了要件

学則第42条第3項及び情報科学研究科履修規程第4条第2項に関連し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者が、博士後期課程に入学した場合の履修要件（授業科目、単位数及び履修方法等）については、前頁の博士後期課程の修了要件に加え、次のとおり定める。

区 分		履 修 要 件
大学（外国の大学を含む）を卒業した者	情報系学科 卒業者	前頁の修了要件以外の単位の修得は課さない。
	情報系学科以 外の卒業者	前頁の修了要件に加え、原則として、情報科学研究科教育課程表(博士前期課程)に定める授業科目のうち、一般科目を除く授業科目から6単位以上を修得すること。 ただし、ゼミナールⅠ、Ⅱ、研究論文、課題研究、博士後期課程修了要件の科目(先進情報科学特別講義等)を除く。
大学（外国の大学を含む）を卒業していない者		前頁の修了要件に加え、原則として、情報科学研究科教育課程表(博士前期課程)に定める授業科目のうち、一般科目を除く授業科目から10単位以上を修得すること。 ただし、ゼミナールⅠ、Ⅱ、研究論文、課題研究、博士後期課程修了要件の科目(先進情報科学特別講義等)を除く。

(注) 前頁の修了要件に加え、上表の履修要件により、単位の修得の必要な者については、情報科学研究科教授会に諮り決定する。